

財務諸表に対する注記

平成27年度

1.重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

基本財産である投資有価証券
期末日の市場価格等に基づく時価法によっている

(2)固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は定率法によっている

(3)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている

2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,545,350,000	11,500,000	0	1,556,850,000
投資有価証券	1,302,750,000	0	315,750,000	987,000,000
小 計	2,848,100,000	11,500,000	315,750,000	2,543,850,000
特定資産				
周年記念準備金 積立	45,000,000	0	45,000,000	0
周年記念準備金 指定寄附	10,000,000	0	10,000,000	0
小 計	55,000,000	0	55,000,000	0
合 計	2,903,100,000	11,500,000	370,750,000	2,543,850,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
預金	1,556,850,000	(1,314,350,000)	(242,500,000)	—
投資有価証券	987,000,000	(987,000,000)	—	—
小 計	2,543,850,000	(2,301,350,000)	(242,500,000)	—
特定資産				
周年記念準備金	0	(0)	(0)	—
小 計	0	(0)	(0)	—
合 計	2,543,850,000	(2,301,350,000)	(242,500,000)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
備 品	280,560	278,332	2,228

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産(運用益)から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	運用益金額	振替金額	差額(指定正味 財産増減額)
経常収益への振替			
指定正味財産受取利息	1,697,094	1,697,094	0
指定正味財産受取配当金	52,500,000	41,000,000	11,500,000
合 計	54,197,094	42,697,094	11,500,000

指定正味財産(平成24年度に20周年記念事業への寄附金)から一般正味財産への振替額

(単位:円)

内 容	振替金額	差額(指定正味 財産増減額)
経常収益への振替		
指定正味財産(平成24年度に20周年記念事業への寄附金)	10,000,000	-10,000,000
合 計	10,000,000	-10,000,000

6. 特定費用準備資金取崩

20周年記念事業実施による積立金等の取崩

(単位:円)

内 容	金 額
取り崩して経常収益へ	
周年記念準備金 積立	45,000,000
合 計	45,000,000